

令和3年度

住民の健康を考える

～健康寿命を延ばすために～

日本人の平均寿命は男性81.4年、女性87.4年と男女とも過去最高を更新し、健康寿命は男性72.6年、女性75.5年と世界で最も長い国であると発表されています。

しかし平均寿命と健康寿命には約10年間の差があり、この差は日常生活に制限のある「不健康な期間」といわれています。

今後こうした平均寿命と健康寿命の差を短縮（健康寿命の延伸）ができれば、個人の生活の質の低下を防ぐとともに、医療費や介護給付費といった社会保障負担の軽減も期待できます。

この研修では、老いてもいきいきと自分らしく暮らせるよう、健康寿命を延ばすためにはどのような施策が有効であるのか等について、講義、事例紹介により学ぶとともに、受講者同士の意見交換等の演習を通してこれからの施策の立案について考えます。

開催要領

日 程

令和3年11月24日(水)～11月26日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

住民の健康増進に関わる市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年10月7日(木)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

11月

24日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 健康寿命延伸に向けた地方自治体の取組と役割

滋賀医科大学臨床看護学講座(成人看護学) 教授 **宮松 直美** 氏

健康寿命延伸に向けた国の取組などについてお話しいただくとともに、地方自治体に求められる役割などについて、エビデンスに基づきご講義いただきます。

15:50~17:00

事例紹介 保健事業と介護予防の一体的実施

神奈川県大和市 健康医療調整官 **目代 雅彦** 氏

大和市では、管理栄養士が中心となり関係組織・他職種の連携が図られています。また国保データベース(KDB)システムの活用や、保健・介護のデータを組み合わせた分析等で課題を明確化するなどし、介護給付費や医療費の削減にも繋がられています。国・県及び市内との連携のポイントや取組の経緯、成果についてご紹介いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

講義 ナッジ理論で健康支援

帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 **福田 吉治** 氏

行動経済学・ナッジ理論の基本的な概要等をお話しいただいた後、ナッジ理論を活用した健康無関心層に有効な戦略や健康延伸に向けた取組等についてご講義いただきます。

10:50~12:00

事例紹介 特定健診・がん検診同時受診勧奨への取組

元 高浜町保健福祉センター保健福祉課 課長補佐 **越林 いづみ** 氏

コーディネーター 帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 **福田 吉治** 氏

高浜町では、検診申込書を「どのがん検診をいつつけるのか」の選択から、対象になる検診をセットにして「いつつけるのか」希望日を選ぶ形に変え、特定健診・がん検診ともに受診率を伸ばしました。ナッジ理論を活用した申込書の開発経過、他にもナッジ理論を活用した保健事業の取組についてご紹介いただきます。

13:00~18:00

講義・演習 健康寿命延伸のための施策立案(グループワーク)

東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 **倉岡 正高** 氏

健康寿命を延ばすために地方自治体としてどのようなことを考え、取組を進めていくのか、テーマを設定し、ロジックモデルを用いてグループで議論・検討を行います。

17:30~

課外演習

9:25~14:10

演習 健康寿命延伸のための施策立案(発表・講評・まとめ)

東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 **倉岡 正高** 氏

グループごとに議論・検討した内容について全体で共有し、質疑や意見交換などを通して理解を深めます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和3年

11月

25日(木)

令和3年

11月

26日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。